

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2014年1月17日から2021年9月9日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、カナダの株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド JPYクラス カナダの株式等 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド 本邦貨建て公社債および短期金融商品等
当ファンドの運用方法	■外国投資信託証券への投資を通じて実質的にカナダの株式へ投資を行うことで、安定した配当収益の確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■株式への投資に当たっては、主に配当利回り水準に着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄の中から個々の企業のファンダメンタルズを勘案して、銘柄を選定します。 ■外国投資信託証券における株式の運用は、プリンシパル・グローバル・インベスターズLLCが行います。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年2回（原則として毎年4月および10月の17日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</div>

# カナダ高配当株ファンド

## 【繰上償還 運用報告書(全体版)】

(2021年4月20日から2021年9月9日まで)

第 **16** 期

償還日 2021年9月9日

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、カナダの株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。ここに当期の運用状況等をご報告いたします。

皆さまのご愛顧ありがとうございました。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## カナダ高配当株ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) S&Pトロント総合指数 (配当込み、円換算)		公社債 組入比率	投資信託 証券組 入率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	期 騰落率	中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
12期(2019年10月17日)	8,429	0	△1.4	121.63	△0.7	0.0	97.3	54
13期(2020年4月17日)	6,580	0	△21.9	97.69	△19.7	0.0	97.5	38
14期(2020年10月19日)	8,343	0	26.8	122.14	25.0	0.0	98.3	47
15期(2021年4月19日)	10,667	0	27.9	158.40	29.7	0.0	97.5	24
(償還日) 2021年9月9日	(償還価額) 11,414.56	0	7.0	171.32	8.2	—	—	22

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) S&Pトロント総合指数 (配当込み、円換算)		公社債 組入比率	投資信託 証券組 入率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2021年4月19日	円	%		%	%	%
	10,667	—	158.40	—	0.0	97.5
4月末	10,832	1.5	161.14	1.7	0.0	97.4
5月末	11,409	7.0	170.43	7.6	0.0	97.8
6月末	11,446	7.3	170.47	7.6	0.0	97.2
7月末	11,371	6.6	169.42	7.0	0.0	97.1
8月末	11,419	7.0	170.77	7.8	—	—
(償還日) 2021年9月9日	(償還価額) 11,414.56	7.0	171.32	8.2	—	—

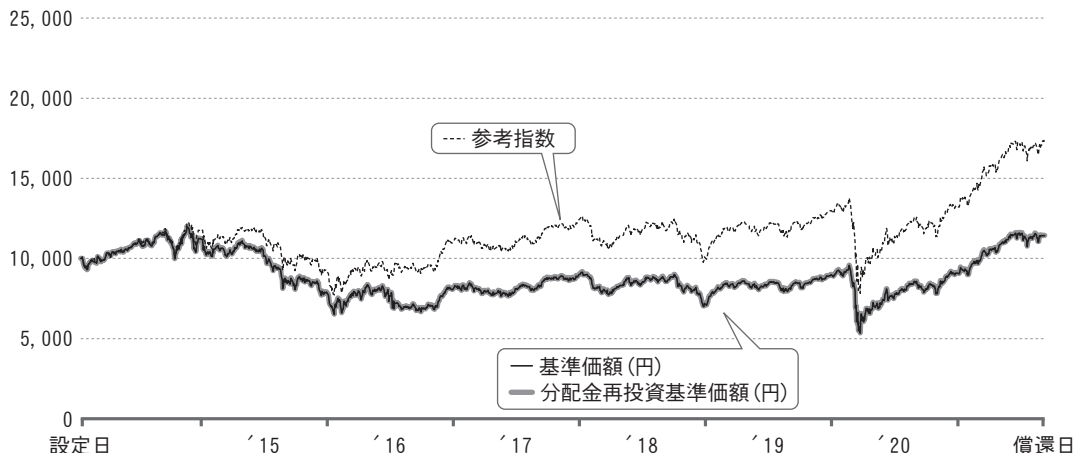
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

## カナダ高配当株ファンド

設定以来の運用状況(設定日(2014年1月17日)から償還日(2021年9月9日)まで)

### 設定以来の基準価額の推移



※参考指数は、設定日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、S&Pトロント総合指数(配当込み、円換算)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

前期までの運用の概略(設定日(2014年1月17日)から第15期末(2021年4月19日)まで)

当ファンドは、プリンシパル/CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド JPYクラスへの投資を通じて、主としてカナダの株式へ投資を行いました。

#### 上昇要因

- ・セクター別では、金融、情報技術、素材などが上昇したこと
- ・個別銘柄では、オンライン取引プラットフォームのショッピファイ(情報技術)が新型コロナウイルス危機以降、同社サービスに対する需要が高まる中で業績が拡大したことなどを背景に大きく上昇したことに加え、カナダロイヤル銀行(金融)やトロント・ドミニオン銀行(金融)が上昇したこと

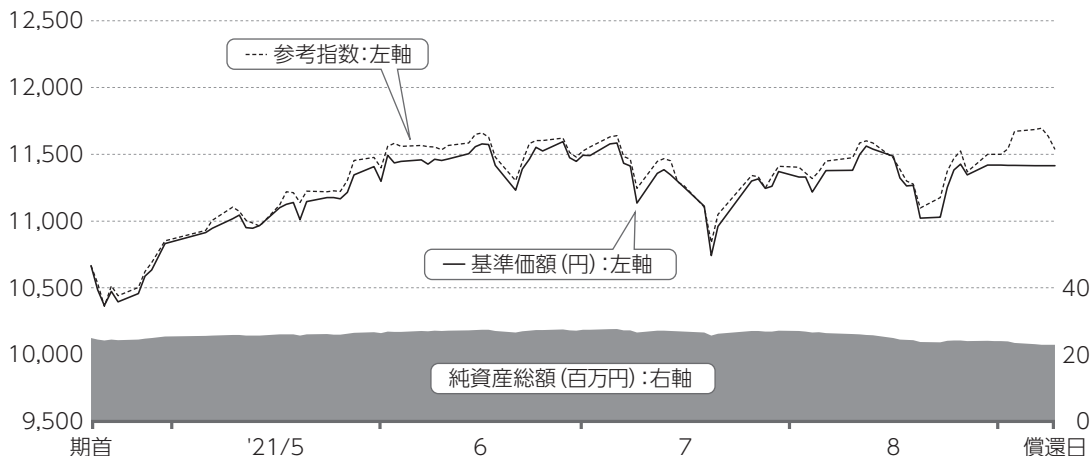
#### 下落要因

- ・セクター別では、エネルギーとヘルスケアが下落したこと
- ・個別銘柄では、原油の生産などを手掛けるクレセント・ポイント・エナジー(エネルギー)やベイツクス・エナジー(エネルギー)が、2014年後半から2016年初めにかけて原油価格が大きく下落したことなどから下落した他、医薬品会社のボシュ・ヘルス・カンパニーズ(旧バリエント・ファーマシューティカルズ・インターナショナル)(ヘルスケア)が下落したこと

# 1 運用経過

基準価額等の推移について (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

## 基準価額等の推移



※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	10,667円
償還日	11,414円56銭
騰落率	+7.0%

※当ファンドの参考指数は、S&Pトロント総合指数(配当込み、円換算)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### 基準価額の主な変動要因 (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

当ファンドは、プリンシパル／C S カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド J P Y クラスへの投資を通じて、主としてカナダの株式へ投資を行いました。

#### 上昇要因

- セクター別では、情報技術、金融、資本財・サービスなどが上昇したこと
- 個別銘柄では、オンライン取引プラットフォームのショッピファイ (情報技術) が新型コロナウイルス危機以降、同社サービスに対する需要が高まる中で業績が拡大したことなどを背景に大きく上昇したことに加え、カナダロイヤル銀行 (金融) やカナディアン・インペリアル・バンク・オブ・コマーズ (金融) が上昇したこと

#### 下落要因

- セクター別では、素材や一般消費財・サービスなどが下落したこと
- 個別銘柄では、金の生産などを手掛けるヤルンディン・マイニング (素材) やエルドラド・ゴールド (素材) が、2020年に力強く上昇した金価格が調整したことなどを背景に下落した他、自動車部品販売会社のマグナ・インターナショナル (一般消費財・サービス) が下落したこと

### 投資環境について (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

期間におけるカナダ株式市場は、上昇しました。為替市場では、カナダドルは円に対してやや下落しました。

期間のカナダ株式市場は上昇しました。新型コロナウイルスのワクチン接種の進展などを背景とした経済活動の正常化に対する期待や、堅調な企業業績が発表されたことなどがカナダ株式市場の上昇要因となりました。原油価格も上昇しました。新型コロナの変異ウイルスによる感染拡大や中国経済の減速に対する懸念などから原油価格が下落する局面もありましたが、期間を通じてみると経済活動の再開により原油需要が回復するとの期待などを背景に上昇しました。また、カナダ国債利回りは、短期ゾーンが上昇した一方で、中長期ゾーンは低下しました。カナダドルは、対米ドル、対円ともに下落しました。

国内短期金融市場では、期首-0.10%近辺でスタートした国庫短期証券3ヵ月物の利回りは、-0.08%~-0.15%内での動きに終始し、-0.12%近辺で償還日を迎えました。

ポートフォリオについて (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

## 当ファンド

主要投資対象であるプリンシパル／CSカナディアン・エクイティ・インカム・ファンド JPYクラスを期を通じて組み入れました。その後、2021年9月の償還に向けて売却し、2021年9月9日に繰上償還いたしました。

## プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド JPYクラス

持続的に高い配当の支払いを行うことが可能な銘柄を中心に、事業ファンダメンタルズ(基礎的条件)とバリュエーション(投資価値評価)が魅力的な銘柄を多く組み入れました。

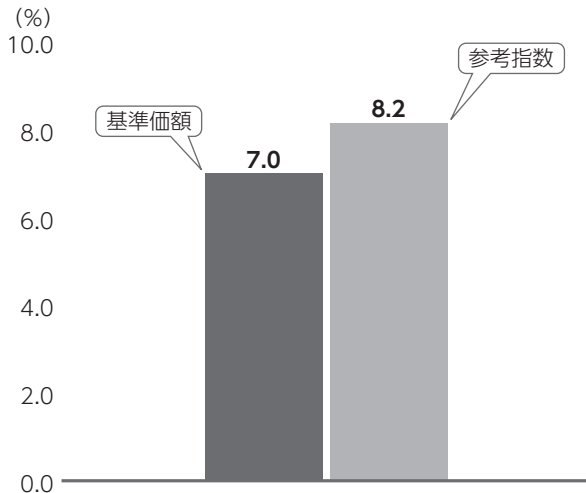
償還(におけるポジション解消)の前まで、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展などを背景とした経済活動の再開の恩恵を受けると考えられる景気循環銘柄やエネルギー銘柄などを購入した一方で、これまでの株価上昇が力強かった情報技術銘柄などを売却しました。

## キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債・政府保証債を中心とした運用を継続しました。

ベンチマークとの差異について (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてS&Pトロント総合指数(配当込み、円換算)を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

償還のため、該当事項はございません。

## 2 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。



## カナダ高配当株ファンド

### 1万口当たりの費用明細 (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	61円	0.541%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は11,255円です。
(投信会社)	(21)	(0.185)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(39)	(0.345)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.011)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(－)	(－)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(－)	(－)	
(公社債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(－)	(－)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(－)	(－)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	61	0.544	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

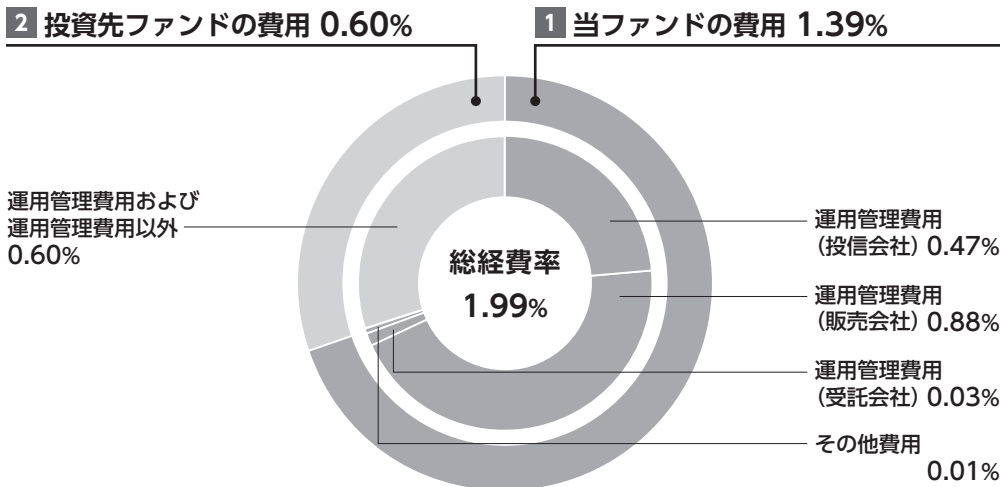
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



## 参考情報 総経費率 (年率換算)



<b>総経費率 (1 + 2)</b>	<b>1.99%</b>
<b>1 当ファンドの費用の比率</b>	<b>1.39%</b>
<b>2 投資先ファンドの費用の比率</b>	<b>0.60%</b>

※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.99%です。

## カナダ高配当株ファンド

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

#### (1) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	プリンシパル／CS カナディアン・ エクイティ・インカム・ファンド JPYクラス	口 479,910	千円 451	口 28,286,416	千円 26,665

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

#### (2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド		千口 -	千円 -	千口 0	千円 0

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

#### 利害関係人との取引状況

#### カナダ高配当株ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

#### キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	%
公 社 債	百万円 752	百万円 100	% 13.3	百万円 -	百万円 -	% -

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

## カナダ高配当株ファンド

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年4月20日から2021年9月9日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細 (2021年9月9日現在)

#### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期		末
	口数	口数	評価額	組入比率
プリンシパル/CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド JPYクラス	口 27,806,506	口 -	千円 -	% -
合計	27,806,506	-	-	-

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

#### (2) 親投資信託残高

種類	期首(前期末)	期		末
	口数	口数	評価額	評価額
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	千口 0	千口 -	千円 -	千円 -

### ■ 投資信託財産の構成

(2021年9月9日現在)

項目	期	末
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 23,322	% 100.0
投資信託財産総額	23,322	100.0

■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2021年9月9日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	23,322,355円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	23,322,355
(B) 負 債	367,790
未 払 解 約 金	226,412
未 払 信 託 報 酬	141,369
未 払 利 息	9
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	22,954,565
元 本	20,109,897
償 還 差 損 益 金	2,844,668
(D) 受 益 権 総 口 数	20,109,897口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C / D)	11,414円56銭

※当期における期首元本額23,384,447円、期中追加設定元本額826,536円、期中一部解約元本額4,101,086円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2021年4月20日 至2021年9月9日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 208円
受 取 利 息	93
支 払 利 息	△ 301
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,602,154
売 買 益	1,809,521
売 買 損	△ 207,367
(C) 信 託 報 酬 等	△ 141,369
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,460,577
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,314,349
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,930,258
(配 当 等 相 当 額)	( 2,955,225)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 5,885,483)
(G) 合 計 (D + E + F)	2,844,668
償 還 差 損 益 金 (G)	2,844,668

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## カナダ高配当株ファンド

### ■ 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年1月17日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年9月9日		資産総額	23,322,355円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	367,790円
受益権口数	1,000,000口	20,109,897口	19,109,897口	純資産総額	22,954,565円
元本額	1,000,000円	20,109,897円	19,109,897円	受益権口数	20,109,897口
				1万口当たり償還金	11,414円56銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	506,225,083	522,694,894	10,325	10	0.10
第2期	142,166,802	144,066,835	10,134	10	0.10
第3期	157,444,693	172,031,449	10,926	10	0.10
第4期	913,347,705	798,934,843	8,747	0	0.00
第5期	940,107,922	739,396,298	7,865	0	0.00
第6期	178,519,454	124,886,838	6,996	0	0.00
第7期	131,272,388	102,663,269	7,821	0	0.00
第8期	113,065,216	98,489,001	8,711	0	0.00
第9期	85,792,109	69,889,341	8,146	0	0.00
第10期	83,898,990	70,832,039	8,443	0	0.00
第11期	78,733,181	67,327,635	8,551	0	0.00
第12期	64,898,516	54,705,481	8,429	0	0.00
第13期	57,771,837	38,015,562	6,580	0	0.00
第14期	56,679,917	47,285,314	8,343	0	0.00
第15期	23,384,447	24,945,265	10,667	0	0.00

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## 参考情報

### ■投資対象とする投資信託証券の概要

ファンド名	Principal/CS Canadian Equity Income Fund JPY Class
基本的性格	ケイマン籍／外国投資信託受益証券／円建て
運用目的	主にカナダの金融商品取引所に上場する株式等に投資することにより、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指します（不動産投資信託証券やETF等に投資する場合があります。）。
主要投資対象	カナダの株式等を主要投資対象とします。
投資方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>主としてカナダの株式等に投資することにより、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>株式等への投資に当たっては、配当利回り水準に着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。</li> <li>銘柄の選定に当たっては、個々の企業のファンダメンタルズ分析等も勘案します。</li> <li>株式等の運用は、プリンシパル・グローバル・インベスターズLLCが行います。</li> </ul> </li> <li>原則として為替ヘッジは行いません。</li> <li>資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。</li> </ol>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式等への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式等への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以内とします。</li> <li>同一セクターへの投資割合は、原則として取得時において信託財産の純資産総額の50%以内とします。</li> <li>デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。</li> </ul>
収益の分配	原則毎月行います。
申込手数料	ありません。
管理報酬 その他費用	<p>管理報酬等：年0.535%</p> <p>上記の他、信託財産にかかる租税、組入有価証券の売買時にかかる費用、受託会社の費用、管理事務費用、名義書換事務代行費用、組入有価証券等の保管に関する費用等はファンドの信託財産から負担されます。</p> <p>上記の報酬等は将来変更される場合があります。</p>
管理会社	クレディ・スイス・マネジメント（ケイマン）リミテッド

※上記の内容は、今後変更になる場合があります。

# カナダ高配当株ファンド

## ■投資対象とする投資信託証券の資産の状況

当ファンドの運用報告書作成時点において、入手可能な直前計算期間のPrincipal/CS Canadian Equity Income Fundの情報を委託会社が抜粋・翻訳したものを記載しております。

	貸借対照表	
	2020年3月31日現在 (日本円)	2019年3月31日現在 (日本円)
<b>資産の部</b>		
現金	176,273,345	301,639,653
有価証券、公正価値 (取得原価：2020年：21,796,348,007円) (取得原価：2019年：35,915,478,963円)	18,417,224,270	38,859,070,727
スワップ、公正価値 (プレミアム受取り：2020年：なし) (プレミアム受取り：2019年：15,894,781円)	—	64,734,810
未収金	256,933,425	501,686,724
発行未収金	233,771,163	—
その他未収金	126,059,896	176,858,235
<b>資産合計</b>	<b>19,210,262,099</b>	<b>39,903,990,149</b>
<b>負債の部</b>		
スワップ、公正価値 (取得原価：2020年：10,772,548円) (取得原価：2019年：なし)	204,577,473	—
未払金	254,094,811	398,169,630
未払費用	44,049,162	67,340,090
償還未払金	19,509,000	203,481,891
<b>負債合計 (受益者に帰属する純資産を除く)</b>	<b>522,230,446</b>	<b>668,991,611</b>
<b>受益者に帰属する純資産</b>	<b>18,688,031,653</b>	<b>39,234,998,568</b>
内訳：		
Twin Alpha Class units	18,651,895,798	39,171,251,821
JPY Class units	36,135,855	63,746,747
発行済み受益証券数：		
Twin Alpha Class units	123,959,787,127	198,321,982,147
JPY Class units	70,812,939	97,344,080
1口当り純資産額：		
Twin Alpha Class units	0.150	0.198
JPY Class units	0.510	0.655



# カナダ高配当株ファンド

## 包括利益計算書

	2020年3月31日に 終了した年度 (日本円)	2019年3月31日に 終了した年度 (日本円)
<b>収益</b>		
損益を通じて公正価値で測定される金融商品の収益 <sup>1</sup>		
受取配当金	1,112,064,217	1,761,928,041
スワップ費用	(473,816,628)	(1,241,908,845)
有価証券に係る収益	(5,776,675,119)	2,667,771,388
	<u>(5,138,427,530)</u>	<u>3,187,790,584</u>
受取利息 <sup>2</sup>	2,407,331	5,063
外国為替取引に係る(損)益 <sup>3</sup>	(1,905,495)	22,007,683
<b>収益合計</b>	<u>(5,137,925,694)</u>	<u>3,209,803,330</u>
助言料	128,567,363	205,585,877
仲介手数料	69,067,352	110,448,178
取引費用	22,817,001	62,116,977
保管管理費用	14,235,943	14,115,228
弁護士費用	22,866	11,020
その他費用(受託会社及び名義書換代理人報酬)	4,523,262	4,588,153
専門家報酬	92,028	—
<b>費用合計</b>	<u>239,325,815</u>	<u>396,865,433</u>
<b>運用に伴う(損)益(税引前)</b>	<u>(5,377,251,509)</u>	<u>2,812,937,897</u>
源泉徴収税	(245,317,801)	(406,103,295)
<b>分配前の受益者に帰属する純資産の変動額</b>	<u>(5,622,569,310)</u>	<u>2,406,834,602</u>
<b>受益者に対する分配金</b>	<u>—</u>	<u>(4,103,192)</u>
<b>分配後の受益者に帰属する純資産の変動額</b>	<u>(5,622,569,310)</u>	<u>2,402,731,410</u>

1. 損益を通じて公正価値で測定される金融商品の収益は、公正価値で測定する金融資産及び金融負債に係る実現及び未実現損益(有価証券に係る収益/損失)、受取配当金及びスワップ費用/収益を含む。
2. 償却原価で測定される金融資産に実効金利法を適用して算出した受取利息。
3. 外国為替に係る実現及び未実現損益。

## 受益者に帰属する純資産変動計算書

	(日本円)
<b>期末(2018年3月31日)</b>	<u>61,407,740,468</u>
受益証券の発行	4,887,120,877
受益証券の償還	(29,462,594,187)
受益者に帰属する純資産の変動	<u>2,402,731,410</u>
<b>期末(2019年3月31日)</b>	<u>39,234,998,568</u>
受益証券の発行	1,993,636,029
受益証券の償還	(16,918,033,634)
受益者に帰属する純資産の変動	<u>(5,622,569,310)</u>
<b>期末(2020年3月31日)</b>	<u>18,688,031,653</u>

# カナダ高配当株ファンド

## キャッシュフロー計算書

	2020年3月31日に 終了した年度 (日本円)	2019年3月31日に 終了した年度 (日本円)
<b>営業活動</b>		
分配前の受益者に帰属する純資産の変動	(5,622,569,310)	2,406,834,602
有価証券購入 <sup>(1)</sup>	(9,416,424,109)	(21,597,580,846)
有価証券売却 <sup>(1)</sup>	24,350,907,730	46,093,532,913
調整(現金を含まない科目)：		
有価証券に係る収益	5,776,675,119	(2,667,771,388)
現金以外の資産変動：		
未収入金	244,753,299	(184,702,155)
その他未収入金	50,798,339	121,915,426
未払金	(144,074,819)	161,120,806
未払費用	(23,290,928)	(42,066,726)
<b>営業活動による正味キャッシュフロー 合計</b>	<b>15,216,775,321</b>	<b>24,291,282,632</b>
<b>投資活動</b>		
受益証券の発行 <sup>(3)</sup>	1,759,864,866	4,883,017,685
受益証券の償還 <sup>(2)</sup>	(17,102,006,525)	(29,342,766,810)
<b>投資活動による正味キャッシュフロー 合計</b>	<b>(15,342,141,659)</b>	<b>(24,459,749,125)</b>
<b>現金の減少</b>	<b>(125,366,338)</b>	<b>(168,466,493)</b>
<b>現金の期首残高</b>	<b>301,639,683</b>	<b>470,106,146</b>
<b>現金の期末残高</b>	<b>176,273,315</b>	<b>301,639,653</b>
<b>営業活動によるキャッシュフローに係る補足情報</b>		
受取配当金	909,681,332	1,405,902,800
受取利息	2,407,331	5,063

- (1) 有価証券購入及び有価証券売却は、合計で22,817,001円の取引費用を除く。  
(2019年3月31日に終了した期間の取引費用：62,116,977円)
- (2) 受益証券の償還は、38,853,525円の償還費用を含む(2019年3月31日：65,701,176円)。
- (3) 受益証券の発行は、0円の再投資後の数値(2019年3月31日：4,103,192円)。

## 【組入上位銘柄】

銘柄名	業種名	比率
1 カナダロイヤル銀行	金融	9.2%
2 トロント・ドミニオン銀行	金融	6.9%
3 ビーシーイー・インク	コミュニケーション・サービス	4.7%
4 ショップファイ	情報技術	4.6%
5 ブロックフィールド・アセット・マネジメント	金融	4.4%
6 TCエナジー	エネルギー	4.2%
7 エンブリッジ	エネルギー	3.4%
8 カナディアン・パシフィック鉄道	資本財サービス	3.3%
9 テリユース	コミュニケーション・サービス	3.2%
10 カナディアン・ナショナル・レールウェイ	資本財サービス	3.2%

(組入銘柄数 64銘柄)

- ※ 組入上位銘柄はプリンシパル・グローバル・インベスターズLLCから提供された2020年3月末基準のデータに基づき作成しております。
- ※ Principal/CS Canadian Equity Income Fundの組入株式等の時価評価額合計に対する比率です。
- ※ 業種名は世界産業分類基準(GICS)です。

# キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

## 運用報告書

決算日：2021年7月26日

(第15期：2020年7月28日～2021年7月26日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式への投資は行いません。</li><li>・ 外貨建資産への投資は行いません。</li><li>・ デリバティブ取引（有価証券先物取引等、スワップ取引、金利先渡取引をいいます。）の利用はヘッジ目的に限定しません。</li></ul>



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

# キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

## 最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		公社債 組入比率	純資産 総額
		騰落	中率		
第11期 (2017年7月25日)	円		%	%	百万円
	10,177		△0.1	58.8	3,841
第12期 (2018年7月25日)	10,172		△0.0	69.2	4,478
第13期 (2019年7月25日)	10,167		△0.0	72.9	3,760
第14期 (2020年7月27日)	10,160		△0.1	86.2	4,668
第15期 (2021年7月26日)	10,154		△0.1	62.8	5,851

\*当ファンドは、安定した収益の確保を図ることを目的とした運用を行っているため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準	価額		公社債 組入比率
		騰落	率	
(期首) 2020年7月27日	円		%	%
	10,160		—	86.2
7月末	10,160		0.0	85.8
8月末	10,159		△0.0	81.1
9月末	10,159		△0.0	84.9
10月末	10,158		△0.0	69.6
11月末	10,157		△0.0	79.3
12月末	10,157		△0.0	64.7
2021年1月末	10,157		△0.0	61.3
2月末	10,157		△0.0	63.8
3月末	10,156		△0.0	54.4
4月末	10,154		△0.1	61.7
5月末	10,154		△0.1	58.9
6月末	10,154		△0.1	62.1
(期末) 2021年7月26日	10,154		△0.1	62.8

\*騰落率は期首比です。

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

期首：10,160円

期末：10,154円

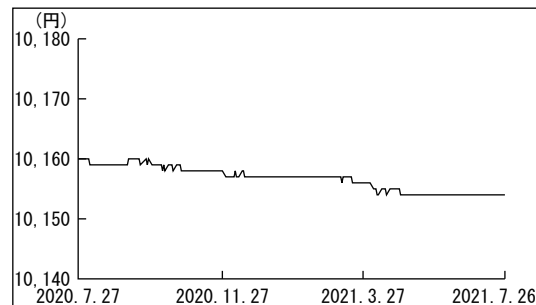
騰落率：△0.1%

### 【基準価額の主な変動要因】

(下落要因)

マイナス金利政策導入を背景とした無担保コールレート  
のマイナス化が要因となりました。

基準価額の推移



### 【投資環境】

国内短期金融市場では、期首-0.09%近辺でスタートした国庫短期証券3ヵ月物の利回りは、-0.08%～-0.18%内での動きに終始し、-0.11%近辺で期末を迎えました。

### 【ポートフォリオ】

安全性と流動性を考慮し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債・政府保証債を中心とした運用を継続しました。

## 今後の運用方針

日本銀行は2021年3月の金融政策決定会合において、より効果的で持続的な金融緩和を実施していくための点検を行いました。現時点で日本銀行によるマイナス金利の深掘りの可能性は低いものの、現行の強力な金融緩和政策を継続することから、市場利回りは当分の間低い水準での推移を予想します。当ファンドでは引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。ファンドの平均残存年限については、2～4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

# キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

## 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年7月28日～2021年7月26日		
	金額	比率	
その他費用 (その他)	0円 (0)	0.000% (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	0	0.000	
期中の平均基準価額は10,157円です。			

\*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\*円未満は四捨五入しています。

## 売買及び取引の状況

(2020年7月28日から2021年7月26日まで)

### ■公社債

		買付額	売付額	
国	内	千円	千円	
		地方債証券	100,405	(400,000)
		特殊債証券	4,289,998	(4,410,000)
		社債証券	1,604,517	(1,500,000)

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

\*（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

\*社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

## 主要な売買銘柄

(2020年7月28日から2021年7月26日まで)

### ■公社債

		当期	
銘柄	買付額	売付額	
		金額	金額
		千円	千円
9 政保道路機構	1,006,840	—	—
1 政保地方公共8年	702,681		
31 政保地方公共団	504,075		
15 政保中部空港	460,318		
6 政保道路機構	401,960		
149 政保道路機構	262,644		
129 政保道路機構	200,706		
152 政保道路機構	155,906		
14 政保政策投資B	101,783		
145 政保道路機構	101,010		

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2020年7月28日から2021年7月26日まで)

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 5,994	百万円 905	% 15.1	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

組入資産の明細

2021年7月26日現在

■公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当		期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債 券)	千円 2,566,000 (2,566,000)	千円 2,573,856 (2,573,856)	% 44.0 (44.0)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 44.0 (44.0)
普 通 社 債 券	1,100,000 (1,100,000)	1,101,367 (1,101,367)	18.8 (18.8)	— (—)	— (—)	— (—)	18.8 (18.8)
合 計	3,666,000 (3,666,000)	3,675,224 (3,675,224)	62.8 (62.8)	— (—)	— (—)	— (—)	62.8 (62.8)

\* ( ) 内は、非上場債で内書き

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

# キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

## B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

銘柄	柄	当期			末
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
(特殊債券（除く金融債券）)		%	千円	千円	
14	政保政策投資B	2.1000	100,000	100,272	2021/09/13
11	政保政策投資C	1.0000	95,000	95,121	2021/09/14
1	政保地方公共8年	0.5760	700,000	700,587	2021/09/24
145	政保道路機構	1.0000	100,000	100,168	2021/09/30
149	政保道路機構	1.0000	260,000	260,876	2021/11/30
31	政保地方公共団	1.1000	500,000	502,078	2021/12/14
11	国際協力機構	1.1400	100,000	100,454	2021/12/20
152	政保道路機構	1.1000	155,000	155,706	2021/12/28
58	日本学生支援	0.0010	100,000	100,000	2022/02/18
15	政保中部空港	0.9000	456,000	458,590	2022/03/15
小	計	—	2,566,000	2,573,856	—
(普通社債券)					
20	ダイキン工業	0.3810	100,000	100,004	2021/07/30
32	西日本旅客鉄	1.1310	100,000	100,126	2021/09/09
68	新日本製鐵	1.1090	100,000	100,147	2021/09/17
19	豊田自動織機	1.1090	100,000	100,147	2021/09/17
34	東京瓦斯	1.0640	100,000	100,166	2021/09/22
23	リコーリース	0.0500	100,000	99,991	2021/09/24
43	三菱UFJリース	0.0600	100,000	100,000	2021/10/25
14	ZHD	0.2000	100,000	100,000	2021/12/10
25	リコーリース	0.1300	100,000	100,019	2022/02/23
9	ドンキホーテHD	0.8000	100,000	100,440	2022/03/11
13	パナソニック	0.5680	100,000	100,323	2022/03/18
小	計	—	1,100,000	1,101,367	—
合	計	—	3,666,000	3,675,224	—

## 投資信託財産の構成

2021年7月26日現在

項目	当期		末
	評価額	比率	率
公社債	千円		%
コーポレートローン等、その他	3,675,224		62.7
投資信託財産総額	2,183,693		37.3
	5,858,918		100.0



資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年7月26日) 現在

項	目	当 期 末
(A) 資	産	5,858,918,394円
	コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,175,671,520
	公 社 債 (評価額)	3,675,224,532
	未 収 利 息	7,215,793
	前 払 費 用	806,549
(B) 負	債	6,975,301
	未 払 解 約 金	6,975,301
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)		5,851,943,093
	元 本	5,763,082,023
	次 期 繰 越 損 益 金	88,861,070
(D) 受 益 権 総 口 数		5,763,082,023口
	1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,154円

\*元本状況

期首元本額	4,594,902,903円
期中追加設定元本額	5,942,517,345円
期中一部解約元本額	4,774,338,225円

\*元本の内訳

SMB Cファンドラップ・日本バリュー株	984,252円
SMB Cファンドラップ・J-REIT	984,252円
SMB Cファンドラップ・G-REIT	93,018,163円
SMB Cファンドラップ・ヘッジファンド	311,216,889円
SMB Cファンドラップ・米国株	984,543円
SMB Cファンドラップ・欧州株	89,718,432円
SMB Cファンドラップ・新興国株	61,111,034円
SMB Cファンドラップ・コモディティ	30,882,058円
SMB Cファンドラップ・米国債	136,874,567円
SMB Cファンドラップ・欧州債	68,341,252円
SMB Cファンドラップ・新興国債	54,958,024円
SMB Cファンドラップ・日本グロース株	167,596,581円
SMB Cファンドラップ・日本中小型株	27,029,827円
SMB Cファンドラップ・日本債	964,891,078円
DC日本国債プラス	1,377,745,844円
エマーシング・ボンド・ファンド・円コース (毎月分配型)	36,545,313円
エマーシング・ボンド・ファンド・豪ドルコース (毎月分配型)	130,604,200円
エマーシング・ボンド・ファンド・ニュージーランドドルコース (毎月分配型)	6,059,780円
エマーシング・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース (毎月分配型)	146,670,647円
エマーシング・ボンド・ファンド・南アフリカランドコース (毎月分配型)	5,392,215円
エマーシング・ボンド・ファンド・トルコリラコース (毎月分配型)	47,173,770円
エマーシング・ボンド・ファンド (マネーボールファンド)	267,333,391円
大和住銀 中国株式ファンド (マネー・ポートフォリオ)	50,825,008円
エマーシング・ボンド・ファンド・中国元コース (毎月分配型)	1,339,775円
日本株厳選ファンド・円コース	270,889円
日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	18,658,181円
日本株厳選ファンド・豪ドルコース	679,887円

日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース	9,783円
日本株225・米ドルコース	49,237円
日本株225・ブラジルリアルコース	393,895円
日本株225・豪ドルコース	147,711円
日本株225・資源3通貨コース	49,237円
グローバルCBオープン・高金利通貨コース	598,533円
グローバルCBオープン・円コース	827,757円
グローバルCBオープン (マネーボールファンド)	1,943,569円
オーストラリア高配当株プレミアム (毎月分配型)	1,057,457円
スマート・ストラテジー・ファンド (毎月決算型)	12,541,581円
スマート・ストラテジー・ファンド (年2回決算型)	4,566,053円
カナダ高配当株ツインα (毎月分配型)	66,417,109円
日本株厳選ファンド・米ドルコース	196,696円
日本株厳選ファンド・メキシコペソコース	196,696円
日本株厳選ファンド・トルコリラコース	196,696円
エマーシング・ボンド・ファンド・カナダドルコース (毎月分配型)	320,670円
エマーシング・ボンド・ファンド・メキシコペソコース (毎月分配型)	2,042,379円
カナダ高配当株ファンド	984円
米国短期社債戦略ファンド2017-03 (為替ヘッジあり)	1,751,754円
世界リアルアセット・バランス (毎月決算型)	1,451,601円
世界リアルアセット・バランス (資産成長型)	2,567,864円
米国分散投資戦略ファンド (1倍コース)	404,915,211円
米国分散投資戦略ファンド (3倍コース)	1,061,844,622円
米国分散投資戦略ファンド (5倍コース)	445,153円
グローバルDX関連株式ファンド (予想分配金提示型)	295,276円
グローバルDX関連株式ファンド (資産成長型)	1,968,504円
大和住銀マルチ・ストラテジー・ファンド (ヘッジ付) (適格機関投資家限定)	98,396,143円

## 損益の状況

自2020年7月28日  
至2021年7月26日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	33,387,842円
受 取 利 息	33,978,612
支 払 利 息	△ 590,770
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△35,882,058
売 買 益	9,100
売 買 損	△35,891,158
(C) そ の 他 費 用	△ 720
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 2,494,936
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	73,384,951
(F) 解 約 差 損 益 金	△74,720,346
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	92,691,401
(H) 計 (D + E + F + G)	88,861,070
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	88,861,070

\*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

## お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。